

第62回重症心身障害児(者)を守る全国大会 実施要綱

[敬称略]

1. と き

令和7年9月20日(土)～ 9月21日(日)

2. と こ ろ

札幌パークホテル

〒064-8589 北海道札幌市中央区南10条西3丁目

TEL: 011-511-3131 FAX: 011-531-8522

3. 内 容

分科会、基調講演、式典等

4. 主 催

全国重症心身障害児(者)を守る会

社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会

北海道重症心身障害児(者)を守る会

5. 後 援 (予定)

こども家庭庁 厚生労働省 文部科学省 北海道 札幌市

社会福祉法人全国社会福祉協議会

公益社団法人日本重症心身障害福祉協会

独立行政法人国立病院機構重症心身障害協議会

社会福祉法人北海道社会福祉協議会

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

6. 参加者数

約600名

7. 問い合わせ先

社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会 事務局

〒154-0005 東京都世田谷区三宿2丁目30番9号

Tel (03) 3413-6781 Fax (03) 3413-6919

8.大会次第

〔第1日目〕 令和7年9月20日(土)

時 間	内 容
12:00～13:00	◆受付
13:00～14:00	◆行政説明 障害児支援施策の動向（仮） こども家庭庁支援局 障害児支援課 課長 今泉 愛
14:00～14:20	会場移動
14:20～17:00	◆分科会 《第1分科会》（国立施設部会） テ－マ： 「重症児者病棟を守っていくための病院と保護者との連携」 パネリスト： 金兼 千春（国立重症心身障害協議会会長） 石原 寛人（国立病院機構本部 医療企画専門職） 意見発表： 和多 正景（福岡県支部長） コーディネーター： 雨宮 孝久（国立施設部会長） 藤澤 喜一（国立施設部会） 《第2分科会》（重症児施設部会） テ－マ： 「これからの重症児者施設の在り方」 ～豊かに生きるために～ パネリスト： 岡崎 俊彦（こども家庭庁 移行支援専門官） 松崎 貴之（厚生労働省 障害福祉専門官） 平元 東（医療福祉センター札幌あゆみの園園長） 藤田 之彦（保健医療・福祉施設あしかがの森所長） コーディネーター： 青木 建（(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会理事） 坂田 和夫（重症児施設部会長） 《第3分科会》（在宅部会） テ－マ： 「希望につなぐ移行期支援」 ～住み慣れた地域で暮らしたい～ パネリスト： 大塚慎之介（こども家庭庁 障害福祉専門官） 青木 健一（厚生労働省 障害福祉課長補佐） 菅野 和彦（文部科学省 視学官/特別支援教育調査官） 土畠 智幸（医療法人稲生会理事長/北海道医療的ケア児等支援センター長） コーディネーター： 岩井 正一（在宅部会） 三嶋 末子（静岡県支部長）

	《第4分科会》（母親部会） テ－マ：「母親の願いは活動の原動力」 挨拶：小山 京子（母親部会長） 講師：末光 茂（全国重症心身障害児（者）を守る会顧問） ◎グループ討議（各グループに分かれて意見交換） 講評：古川英希（全国重症心身障害児（者）を守る会顧問） 司会等：京谷美智子（母親部会）
18:00～20:00	◆懇親会

〔第2日目〕 令和7年9月21日（日）

時 間	内 容
8:30～	◆受付
9:00～10:00	◆基調講演 林 時仲（北海道療育園 園長） 重症心身障害児者が豊かに生ききるために（仮）
	休憩（舞台転換）
10:30～12:00	◆式典（司会：藤澤 喜一）
10:31	開会のことば 北海道ブロック長 太田由美子
10:32	主催者挨拶 会長 安部井聖子
10:37	来賓祝辞 こども政策担当大臣 厚生労働大臣 文部科学大臣 北海道知事 札幌市長 日本重症心身障害福祉協会 理事長 国立重症心身障害協議会 会長
11:09	壇上来賓紹介
11:10	意見発表 （在宅）北海道ブロック 中川 弘子 （施設）福島県支部 室井 貴子
11:35	来賓紹介 司会者
11:40	祝電披露 司会者
11:45	施設長等紹介 司会者
11:53	要望書採択 北海道ブロック 金澤 明菜
11:58	次期開催地挨拶 熊本県支部長 坂田 和夫
11:59	閉会のことば 司会者
12:00	終了